

# 会 議 概 要

公 開 用

会議の名称	酒田コミュニケーションポート（仮称）整備検討委員勉強会
開催日時	平成30年1月25日（木） 午後1時15分 ～ 午後2時45分
<p>&lt;概 況&gt;</p> <p>予定民間事業運営者を交え、酒田コミュニケーションポート（仮称）の運営手法等について意見交換を行った。</p> <p>&lt;内 容&gt;</p> <p>◎予定民間事業運営者から、現在検討を進めている事業計画、コンセプト等の紹介をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ホテルのグレード、ロゴ作成の大学連携、商店街と連携イベント等の検討等</li></ul> <p>◎各委員から予定民間事業運営者に対して、意見等をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ホテルロビーのイメージやレストランメニューの質問。</li><li>・夜行バスを待つ場所、ATM、シャワールーム等の設備があると助かる。</li></ul> <p>◎各委員、予定民間事業運営者から運営面全般について、意見等をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・駅前だけでなく、中心市街地の回遊性向上を図るための各商店街等の連携が必要である。</li><li>・公共施設の正式名称やロゴを早く決め、市民周知を早めた方がいい。</li><li>・官民双方が意見を出し合う意思決定の場や、施設全体をマネジメントする組織が必要である。</li><li>・図書館、観光情報センターの運営手法の市のビジョンはどうなっているのか。</li><li>・酒田をきちんと紹介できるような人材や育成する環境が必要である。</li><li>・休館日は、毎週設定する必要はないのではないか。</li><li>・朝の開館時間は、現在の利用者ニーズに配慮する必要がある。</li><li>・運営時間は、誰が運営するか決まられないと決められないのではないか。事業者によっては、休館日無くても運営ができるのではないか。</li><li>・収益が上がらない施設を持続可能な施設として、どのように運営していくか重要である。</li><li>・市民や若い人達の思いを反映させられる運営体制づくりが必要である。</li></ul>	